2017年度 卒論報告会

2018年01月10日
卒論報告会 運営事務局

1月10日会議結果まとめ

1月19日フォーマットの送信までのToDoリスト

【配布資料の内容確定】
1/10新規確定事項メモ

「2017_参加者登録用紙」

- 審査員
  各ゼミ5名ずつ（両教室合計60名）（＋教授2名ずつ（両教室合計4名））
  学生審査員は、原則4年とする。足りない場合は3年生も可。

「2017_当日の集合について」

- 服装
  発表者・司会者以外は私服可
- 評価配分
  教授：学生=５０：５０
- 評価基準
  「問題意識・研究目的の明確さ」10点
  「構成・論旨の明確さ」10点
  「論理展開の整合性」10点
  「研究の独自性」10点
  「プレゼンテーション」10点
- 計算方法
  学生合計点数/学生人数（50点）＋教授点数（50点）

「2017_報告者への連絡事項」
特に変更点なし

- 書類の提出
  期限：2018年1月31日（水）23:59

「当日スケジュール」

-

【連絡における詳細】
各ゼミ教授宛に以下の資料を送付。各ゼミで決定した資料を提出してもらう。

1. 「2017_参加者登録用紙」
2. 「2017_当日の集合について」
3. 「2017_報告者への連絡事項」
4. 「当日スケジュール」

送信先：李振先生（li@toyo.jp）
送信期限：2018年1月29日 23：59　とする。

1月30日会議でのToDoリスト

【審査方法の確定】

- 教授審査員は、李振先生が1101教室は石田・長島(直)先生、1102教室は鈴木・大瀬良先生に依頼中（撮影係の影響で変更する可能性あり）
- クエスタントにて審査フォームを作成

【スケジュールの確定】

発表順序を運営側で決定

【役割配分】

写真係の決定（学生から出すのか、先生広報課にやっていただくか）

【トロフィー発注状況確認】

12個間に合わない場合の相談

【前日までに表彰状の用意の手配】

誰が印刷するか

当日のToDoリスト

【備品準備】

POP看板（4号館2階給湯室前受け取る）
レーザーポインター（李振先生に借りる）
ラックキー・マイクBOX鍵・パソコン（2号館ガードマンさんから受け取る）
お茶の用意（発表者12名＋審査教授4分）
ベル（教務課で受け取る）

【受付、司会、その他サポート】

【集計】

【表彰の準備】

表彰状名前を手書きで書き込み（1201教室）

グランプリ　1人
準グランプリ　1人
優秀賞　3人
敢闘賞　7人